

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都 】

学校名【 洛水高校 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	京都府立洛水高等学校 第1学年生徒 235名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 ( 保健体育科 )</p> <p>② 行事名 ( )</p> <p>③ その他 ( )</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ( )</p> <p>② その他 ( )</p>
4 目標 (ねらい)	講演を通して、オリンピック・パラリンピックへの関心を高め、努力することの大切さを気づかせるとともに一生懸命取り組むことによって、やればできるという自己肯定感を高める。
5 取組内容	<p>1 講演</p> <p>(1) 日時 平成29年10月24日(火) 10時40分～12時30分</p> <p>(2) 講師 池端 花奈恵 氏(乙訓高校 保健体育科 教諭)</p> <p>(3) 内容</p> <p>① 事前学習</p> <p>ア 実績紹介プリント配布</p> <p>イ アンケート実施「オリンピックに聞いてみたいこと」</p> <p>② 講演会</p> <p>ア フェンシングの紹介</p> <p>(ア) ロンドンオリンピックの映像を見ながらの解説</p>



- (イ) 防具について
- (ウ) 3つの種目について
- イ フェンシング体験



- ウ インタビュー形式の対談



- エ 質疑応答
- オ 生徒へのメッセージ
- ③ 事後指導
- ア 感想文

## 6 主な成果

今まで、あまり知らなかった競技でも実際にオリンピックに出場したことのある一流アスリートのお話を聞くことで、オリンピックに関する興味・関心が高まった。

一流のアスリートである池端花奈恵氏の今までの競技人生が決して順風満帆でなかったということを知ること、その存在を身近に感じ、自身も努力することの必要性を感じたようだった。

## 7 実践において工夫した点 (事業の特色)

通常の講演会ではなく、本校の寺本教諭(2014年度スペシャリスト採用)との対談形式で行った。

事前に生徒からアンケートをとり、質問を用意した。

8 主な課題等	講演会の事前指導や、当日の流れについては円滑に進めることができたが、講師選出や取組内容の検討に多くの時間を費やした。
9 来年度以降の実施予定	未定